



研修医日記

作成者：猿賀 達郎（1年次）

あけましておめでとうございます。2016年もよろしく願いいたします。

2015年は本当に激動の一年でした。一年前の今頃は、弘前の自宅で悲鳴をあげながら国家試験の勉強に追われる日々でしたが、今となってはいい思い出です。六年生の皆さん、ラストスパートとなりましたが、自分の力を信じて突き進んでください。

さて、10月より外科をローテートしています。手術はもちろん、周術期管理というのはとても奥が深く、自身の知識不足に憂いを抱きながらも興味深く勉強させていただいております。臨時が多い時期もありましたが、同期とともになんとか楽しく過ごしています。

クリスマス、正月とイベントも重なり非常に充実した年末年始を過ごすことができました。もっと多忙な年末年始を覚悟しておりましたが、意外とプライベートの時間も持てました。先生方のご配慮のおかげです。やはりむつ病院は研修医にとってはかなり居心地のよい病院だと再認識しました。

あと三か月もすれば新しい研修医が加わり自身は2年目となります。今の2年目の先生方を見て、自分も来年度には同じ立場になると思うと身が引き締まります。もっと努力しなければ、と痛感する今日この頃です。2年目の先生方、あと数か月ですがよろしく願いします。

今年はどうなるのだろうか。おみくじは末吉で「色事に気を取られて本質を見失わぬように」と記されておりました。はてさて何のことでしょうね。それにしてもここ数年大吉を引けていませんが、おみくじって難しいものですね。



休日出勤前の同期です、朝から機嫌がよさそうですねえ。二人で三か月頑張りました。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。